

＝平成30年度早川南小学校だより＝

はるき



平成31年2月28日

No.46

校長 坂野修一

## 有終の美！

有終の美

いよいよ明日から3月になります。卒業式の中で歌う歌が、6年生、下級生の教室からそれぞれ聞こえてくるこの季節…。別れの季節が到来したことを実感します。今週の頭から目がかゆくてたまりません。花粉症の季節が到来したことも実感します。花粉症に悩む私にとっては憂鬱な季節を迎えましたが、平成30年度を「有終の美」で飾るべく、明るく元気に頑張りたいと思うこの頃です。

ところで、学校における「有終の美」とは何でしょうか…。それは、全ての子どもたちが1年のまとめをしっかりとできることです。3月20日(水)には、5名の6年生が第51回早川南小学校卒業生として巣立っていきます。下級生たちは、25日(月)が1年を締めくくる大切な修了式です。この1年を振り返り、自分の成長に自信を持つとともに、次の学校、次の学年に向けてしっかりと目標を持つ大事な3月になれば、「有終の美」を飾ったことになるわけです。また、個々の課題克服に向け、少しでも直すところが直せば良いと思うのです。そのために、我々教職員も、子どもが「有終の美」を飾れるよう精一杯の指導をまいります。

昨日は、今年度最後の児童総会が行われました。我が国の国会でも先日ありましたが、定刻過ぎても全員集合とならず、会が始められませんでした。国会は、そんなことで5時間も審議がストップしたようですが、我が校は総会を進めました。そして、私から、「ノーチャイムの我が校だからこそ時間を守らなくてどうするんだ…」「1年を振り返った時に、この点については後退していませんか？」と苦言を呈しました。「有終の美」と書いた紙を提示し、「残り1ヶ月、もう一度しっかり取り組もう！」と投げかけました。

その後の議事では、1年間の取り組みを振り返り、成果課題とも各クラスで話し合ったことがたくさん意見として出た総会でした。「思いやり あふれる学校 笑顔咲く 一つにしよう 20人の心」という児童会スローガンを掲げ、児童会執行部、そしてそれを支える6年生が先頭に立ち、より良い学校目指して頑張ってくれました。リーダーの子どもたちに感謝です！

児童会執行部の引継ぎが、議事終了後に行われました。現の児童会長と副会長から、新児童会長と副会長に引継ぎ書が手渡され、「児童会の活動は楽しいよ！」「本部の活動は楽しい！」と声かけがありました。やる気みなぎる新執行部ではあっても、不安がないわけありません。そんな新執行部を勇気づけるエールが、聞いていてうれしくなりました。

最後に、教頭先生が講評を行いました。「言うは易く行うは難し」という言葉の話を、子どもたちは神妙に聞いていました。その通りです。同じ反省が来年も出てくることがないように、頑張っておいなあと思いました。

### 「授業参観」「学年PTA総会」へお越し下さい

明日1日(金)は、今年度最後の「授業参観」「学年PTA総会」が行われます。授業参観では、この1年間の成長の姿を観ていただくとともに、学年総会では、各担任から、学習面や生活面についての成果や課題について詳しく話が聞けることと思います。

学年末から新年度はじめは、なかなか目標が見定められないまま、漠然と過ごしてしまいがちです。学年総会の資料をもとに、我が子にあてはめ、どのような目標を設定していったらよいか、親子で話し合うきっかけになるはずです。

万障お繰り合わせの上、是非ご参加をお願いいたします。